

BLEタグを活用した見守り施策の現況について

令和8年8月6日

■進捗状況

令和6年1月から「**デジタル(BLEタグ)を活用した見守りサービス**」として、**広陵西・北小学校区において実証実験を実施**し、有用性が確認されたため、令和**6年9月**から全小学校区で実施。

■BLEタグの配布について（令和8年3月末時点）

各校の児童全員を対象に、希望される方にBLEタグを無償配布（新1年生にも継続して配布を実施）

	西小学校	北小学校	東小学校	真美一小学校	真美二小学校	合 計
児童数(人)	903	348	448	402	409	2,510
利用者数	379	147	137	121	155	939
利用率	41.97%	42.24%	30.58%	30.10%	37.90%	37.41%

北・西小学校については、実証実験を実施していたことで、他校よりも利用率が高い状況です。
全校共通ですが、**低学年のBLEタグ利用割合が高くなっており、高学年になるほど携帯電話等の他の方法で位置情報を把握している可能性が高いため、利用が少ない状況**です。本事業を継続して行うことで、低学年時に利用していた児童が在学中は継続利用となることから、今後全体の利用率が上昇してくるものと考えます。

参 考
・検知ポイント数・・・通学路を対象に**127か所**設置、・アプリ検知見守り人数・・・**127.5人**

■今後の予定について

中学生以上の全世代を対象に希望される方に対して、受益者負担でサービスを展開する予定。
（特に障がい者向けのサービスが現状無いため、窓口等で利用の可能性を模索する）
→主要幹線沿いの**行政界に検知受信機（ポイント）を設置済**(25箇所)。
※町外に出た時間から行動範囲を推測し、早期発見につなげる。